

学校だより

R 4 . 4 . 2 0 発行

清水小学校

しみず 4月

家庭数配布

伝統ある清水教育の継承と発展

校長

今年度、清水小学校の校長を拝命しました。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

校長室にある『清水の里』（昭和 63 年、清水小学校発行）の巻頭言には、次のような言葉があります。「清水の里。ここは縄文後期の時代から集落が発達し、弥生期、中世を経て、江戸時代初期の城下町の形成と共に、寺町、職人町（弓之町・鉄炮町・傘屋町・木屋町など）を中心に香り高い生活文化の華が咲き、戦後は二つの大学を中心に文教の街として発展してきた。」そして、「自分達の住む郷土の誇りを自覚し、郷土を愛する心を育んでもらいたい」とくくられています。同様の記述は、『郷土清水』（平成 6 年、清水公民館発行）にも見られます。子ども用に編纂された『しみず』（平成 2 年、清水小学校発行）には、「郷土の文化を愛し、郷土の発展に尽くそうとする心をはぐくみ、国際社会に生きる豊かな人間として成長し、はばたいていくよう願っています。」とあり、『創立 50 周年記念誌 清水』（昭和 53 年、記念行事実行委員会発行）に掲載されている現松山市長の野志克仁さん（当時 5 年生）の作文には、伝統を受け継ぎ、更に立派な清水小学校にしていきたいという決意が述べられています。

清水教育に携わった教職員、保護者や地域の方々の情熱と子どもたちへの深い愛情、清水小学校で学ぶ子どもたちの誇りと意気、そして、それらを支えてきた清水地域の豊かな文化を感じずにはられません。

この春、清水小学校は 63 名の新生を迎え、全校児童 415 名、17 学級でスタートしました。今年度も、校訓「にこにこ いきいき はつらつ」のもと、伝統ある清水教育を継承し、「生きる力」の根っことなる郷土への愛着や誇りを育みながら、一人一人のよさや可能性の伸長、「いきがい交流センターしみず」の皆様との交流に象徴される人と人との絆づくり、社会性等の育成に努めます。また、Society5.0 時代の到来や急激な社会変化に対応した教育へと発展させ、持続可能な社会を創造していく人が育つ、笑顔あふれる清水小学校にしていきます。

依然として新型コロナウイルス感染症の心配は続いておりますが、感染防止対策に努めながら、教職員一丸となって、子どもたちのために、清水教育の継承と発展を推進してまいりますので、保護者の皆様、地域及び関係機関の皆様、どうぞ、御協力をよろしくお願ひいたします。



笑顔あふれる清水っ子をめざして

生徒指導主事

本校2年目となり、昨年に引き続き生徒指導を担当することとなりました。生徒指導は、一人一人の子どもたちの人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して行います。学校生活が子どもたちにとってよりよく成長することのできる場となるよう、機会を捉えて取り組んでいきたいと考えています。

さて、清水小学校をはじめ松山市では、子どもたちの充実した学校生活のために、いじめ0の学校づくりに取り組んでいます。これについては、「互いを認め合う心、自信をもって正しいことを行う力」を育て高めることと、早期発見・早期解決することが重要です。日常生活の中で、いじめの芽は誰にでも出てきます。それを見逃さず、一つ一つ丁寧に解決していき、子どもたち自身がいじめの芽を自分で摘み取ることができるようにしたいと考えています。そうすることでいじめ0の学校づくりを実現し、子どもたち一人一人が笑顔あふれる清水っ子になれると考えています。教職員全員で全校の様子を見るようにして積極的に連携を図り、ワンチームとなって取り組んでまいります。(重点的な取組は以下のとおりです。)

- (1) 毎月末に学校生活アンケート・個別の教育相談を実施します。
- (2) 悩み相談の窓口として、「いじめ実態把握専用メール」を運用し、メールによる相談の受付を行います。メールアドレスは、sos-s.shimizu001@matsuyama-edu.ed.jpです。
- (3) 「いじめ防止対策推進法」を受け、本校で「松山市立清水小学校いじめ防止基本方針」を策定し、清水小学校ホームページに掲載しています。

アドレスは <http://matsuyama-shimizu-e.esnet.ed.jp/>です。

- (4) 昨年度末に、清水小学校の運営委員会も参加して、作成した「ネットを介したいじめやトラブルを防ぐためのまつやま子ども行動宣言 2022」が、完成しましたので、お知らせするとともに、子どもたちに指導してまいりますので、御家庭でも御指導をよろしく願います。「①送る前に受け取る人の気持ちを考えよう②一人で抱え込まず、誰かに相談しよう③家族と使い方のルールを決めよう」の三つです。

今後も子どもの心に寄り添いながら、全ての清水っ子が「にこにこ・いきいき・はつらつ」と学校生活を送れるよう日々努力してまいります。子どもたちの気になる情報がありましたら御連絡ください。よろしく願いいたします。

(清水小 925-0205)

